

地域医療介護総合確保基金事業について

本県の地域医療介護総合確保基金 令和元年要望概要

区分		要望額	主な事業
1	病床機能分化・連携	2.8億円 (H30:17.7億円)	地域包括ケア病院等整備事業(1.3億円) 外来診療特化・機能強化事業(0.3億円) 病床の機能分化・連携を推進するための支援(1.2億円) 地域医療構想促進事業(0.1億円)
2	在宅医療の充実	0.8億円 (H30:0.8億円)	在宅ケアサポートセンター事業(0.2億円) 訪問看護新規就業支援事業(0.2億円) 訪問看護ステーション支援事業(0.2億円) 重症心身障害児者支援体制確保事(0.2億円)
3	医療従事者の確保・養成	2.3億円 (H30:2.4億円)	医師確保修学資金貸与事業(0.2億円) 医師等確保のための情報発信事業(0.2億円) 医師派遣支援事業(0.1億円) 新専門医制度対策事業(0.4億円) 医療従事者の働き方改革支援事業(0.1億円) 薬剤師確保対策事業(0.1億円) 産科医療提供体制確保支援事業(0.1億円) 院内保育所等運営支援事業(0.2億円) 看護職員資質向上推進事業(0.2億円) 看護師等就業推進事業(0.1億円) 看護師等養成所運営費支援事業(0.4億円) #8000子ども医療電話相談事業(0.2億円) 小児救急医療支援事業(0.1億円)
		5.9億円 (H30:19.8億円)	

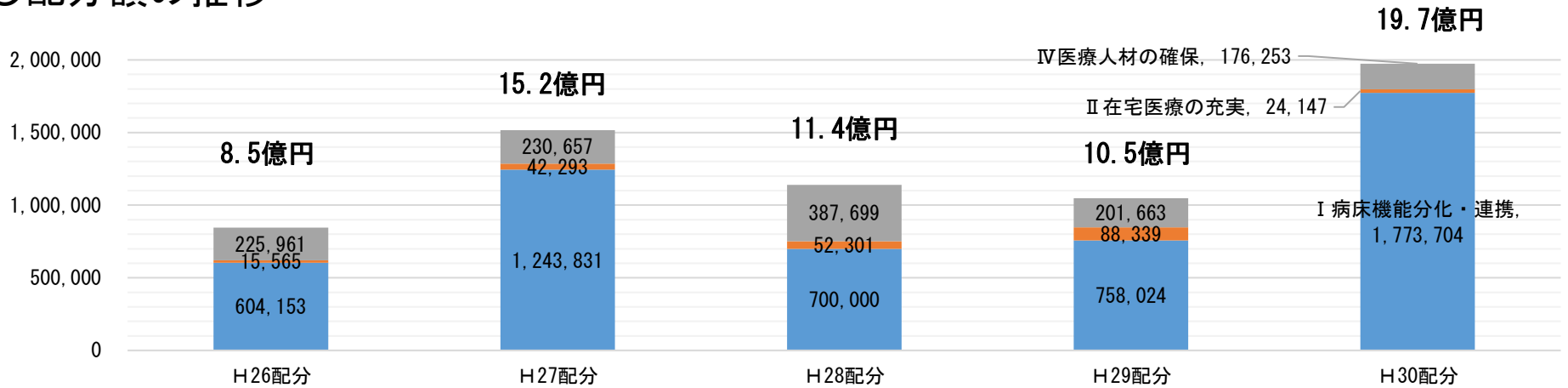
本県の地域医療介護総合確保基金

年度別交付額と活用額

- ・ H26年～30年の区分別の配分割合は、病床機能分化77.9%、在宅医療3.4%、人材確保18.7%
- ・ H26年～30年の区分別の活用割合は、病床機能分化69.9%、在宅医療4.2%、人材確保25.9%

○配分額の推移

単位：千円



○活用額の推移

単位：千円

